



11月の「図書・新聞に親しむ月間」に併せ、関連したさまざまな行事が行われました。

◎ 文化の館フェスティバル

文化の館フェスティバルが11月3日から5日まで美術館で行われました。

1日目は、福島民報社、福島民友新聞社の協力で、新聞ができるまでの過程や環境について学ぶコーナーが設けられました。2日目は「Let's理科読」として影絵や実験を通して科学に親しむ体験教室が行われました。

参加した約60人が実験や工作で楽しみながら学習しました。またこども図書館員による展示などもあり、多くの家族連れが図書や新聞に親しむ機会となっていました。



「Let's理科読」日時計作りを体験中

◎ としょかんぬいぐるみおとまり会

としょかんぬいぐるみおとまり会が11月25日と26日に図書館で行われました。これは、子どもたちが大切にしているぬいぐるみを図書館に一泊させて、図書館体験をさせるというものです。翌日、ぬいぐるみを迎えに来た子どもたちは、自分のぬいぐるみが絵本を読んで館内で過ごす様子を撮影したアルバムをプレゼントされ、本への親しみをさらに感じたようでした。



ぬいぐるみを迎えに来た子どもたち

◎ 「どくしょスタートバッグ」贈呈式

町内の小学1年生を対象とした「どくしょスタートバッグ」の贈呈式が各小学校で行われました。

はじめに、教育長から「皆さん、たくさん本を読んで、本を好きになってください」とお話があり、子どもたちに自分が選んだ本一冊と小桜ちゃんがプリントされたオリジナルの図書館バッグが手渡されました。



飯豊小学校1年生の皆さん



◎ 小野町美術展秋季展

小野町美術展秋季展が11月18日から26日まで開かれ、町民の皆さんから出品された作品約80点を展示しました。来館された方々は、熱心に鑑賞していました。



美術展を鑑賞中